

CONTENTS

- 2 キラリ輝く奥州人
- 3 「春の叙勲」受章者の紹介
- 4 【特集】奥州市総合計画  
——今後10年間のまちづくりのために
- 8 胆沢中学校開校式
- 9 チャレンジデー2017  
百歳おめでとう
- 10 ILC希望のひかり
- 11 思いをカタチに 地域づくりの輪
- 12 奥州の春まつり グラフ①
- 14 まちの話題
- 15 市政ズームイン
- 16 夢トーク  
青春讃歌
- 17 雨の日も晴れの日も  
市長コラム「おとうしゅう羅針盤」
- 18 我が家のアイドル  
子ども喜ぶ人気メニュー
- 19 おとうしゅう こそんぼ  
姉妹都市 掛川だより
- 20 情報あらかると
- 24 奥州遺産

地域の個性が  
ひかり輝く  
自治と協働のまち  
奥州市

キラリ輝く  
奥州人  
43

「正法寺の梅」にあやかり  
梅干し作りで地域発信

千田喜和子さん (67歳)  
水沢区黒石町字下柳



定期的に産直施設を巡り、商品を補充する



ちだ・きわこ◎昭和24年、前沢区古城生まれ。黒石梅の里生産組合の総務部長として事務をこなすほか、梅干しなどの梅加工品の生産と販売に携わる。夫と長男家族との7人暮らし

自宅の一室には、ところ狭しと樽が並ぶ。千田喜和子さんが樽のふたを開けると、真紅に輝く梅干しが中から顔をのぞかせた。

正法寺の梅の言い伝えから、黒石を梅の里にしようという取り組みが始まったのは平成12年のこと。各家庭に梅の苗木が届けられ、喜和子さんの家でも100本の苗木を受け取った。以来、本数や栽培面積を増やし、今では約1畝の畑に800本ほどを栽培する。梅干しは梅、シソ、塩だけが作る昔ながらのもの。「食

べると元気になる」というファンもいて好評だ。生産組合の仲間が家庭の経験や本の知識を持ち寄って作り方を考えたもので、よく見てまめに混ぜることが上手に作るコツ。「子どものようにかわいがることです」と目を細めた。

今売れる梅干しは申年産の梅で、体にいいという言い伝えがある。「ことしは申の梅をアピールするなど、毎年何か変化を加えていきたい」と語る喜和子さん。変わり続けることで、地域に元気を与えたいと目を輝かせた。

〈今月の表紙〉



奥州の南部に春の訪れを告げる奥州前沢春まつり（前沢まつり実行委員会主催）が4月16日、前沢区七日町や三日町、五十人町を会場に開催されました。40回目の節目となった今回、歴代厄年連の演舞披露や衣装の展示、同まつりの歴代ポスター展示などが併催されました。写真は、主役の25歳厄年連「煌燦迅（石川翔太会長）」の創作演舞「七鳥不乱」の様子。42歳厄年連「雅龍白巳會（遠藤和幸会長）」と共に躍動の舞を詰めかけた浴道に披露し、まちを活気づけました。

【関連記事：12頁】

受章者の紹介——荣誉に喜びの声

春の叙勲

顕著な功績を挙げた人などに贈られる春の叙勲の受章者が発表されました。市内からは、8人がその荣誉に輝いています。受章おめでとうございました。



瑞宝小綬章  
(檢察事務功勞)  
久光 文夫さん(70)  
水沢区富田

昭和41年に檢察事務官に任官され、札幌高等檢察庁事務局長として退職。檢察官の補佐役などで「国民の信頼を得るための自己研鑽」を信条に尽力されました。

瑞宝双光章  
(地方自治功勞)  
菅原 徳宜さん(79)  
水沢区西裏

昭和62年から3期12年旧衣川村助役を務められました。村長の女房役として以心伝心を心掛け、村内で行われた3つの全国大会の開催などに尽力されました。

瑞宝双光章  
(郵政業務功勞)  
村上 謙さん(72)  
水沢区南都田字本木

昭和41年、東京都の新宿郵便局に入局し、56年から南都田郵便局長を務められました。平成22年の退職まで、地域住民とのつながりを第一に尽力されました。

瑞宝単光章  
(消防功勞)  
及川 一二さん(77)  
水沢区田原字宮地

昭和38年、江刺市消防団に入団し、平成11年から15年まで副団長を務められました。火を消すより火災を出さないことが大事と予防活動を重視して活動されました。

瑞宝単光章  
(消防功勞)  
小野寺 榮さん(78)  
水沢区生母字日向

昭和34年に前沢町消防団に入団し、平成12年に副団長として退団。分団長時代、野火の多かった地区で5年間の無火災を達成したことが思い出深いと語っています。

瑞宝単光章  
(統計調査功勞)  
小野寺 樹さん(84)  
水沢区小山字弁天堤下

昭和45年から農林業センサス、国勢調査に従事。平成24年からは市統計調査員協議会副会長を務められ「対話を大切にし信頼関係を築き上げた」と語っています。

瑞宝単光章  
(郵政業務功勞)  
今野 栄一さん(65)  
水沢区朝日町

昭和50年に水沢郵便局総務課用務職に採用、59年に外務職に配属。信頼を第一に、多い日で千軒以上の配達を行う激務をこなし、現在も非常勤職員として配達をされています。

瑞宝単光章  
(消防功勞)  
高橋 平治さん(76)  
水沢区長袋

昭和33年に衣川村消防団に入団。平成8年から4年間分団長を務められました。消防団の証のはんてんを常にそばに置いて防災意識を高め、地域の安全のため尽力されました。